

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施事業一覧

事業 No	交付対象事業の名称	補助対象事業費 (B)	交付金の内訳		おもな実施事業の内容	事業の成果・効果
			コロナ交付金 の充当額計	その他補助金 一般財源等		
1	地域感染症対策体制構築事業（予備費）	11,020,900	11,000,000	20,900	マスク、消毒液等感染症対策に必要な物品を緊急的に整備する。	マスク購入（約23.6千枚）の購入 消毒用エタノール 次亜塩素酸水消毒液の購入
2	地域感染症対策体制構築事業（補正）	4,481,400	4,400,000	81,400	マスク、消毒液等感染症対策に必要な物品を緊急的に整備する。	マスク購入（約9.7千枚）の購入
3	地域感染症対策体制構築事業	2,378,632	2,300,000	78,632	役場庁舎内等の感染症対策に必要な物品、備品を購入し、感染症対策の構築をはかる。	役場庁舎内換気用サーキュレーター・扇風機 アルコールスタンド、飛沫防止パネル、 換気用スポット冷暖エアコン 会議室仕切り用木製パーテーション、 低濃度オゾン発生装置の購入
4	公共的空間安全・安心確保事業	5,673,314	5,600,000	73,314	学校、保育所、図書館等の公共的空間の感染症対策をはかるため、必要な物品を整備する。	アルコール、サーキュレーター、 ハンドソープ、非接触型体温計等の購入 図書消毒機（アレック）2台の購入
5	防災活動支援事業	52,457,070	50,369,000	2,088,070	災害避難時に想定される避難所の感染症拡大を防止するために必要な資機材を整備する。	避難所用パーテーション（1,600張） 非接触型体温計（60本） サーモグラフィ整備、避難所用プライベートテント（60張）等の購入
6	上水道企業会計繰出事業	28,964,800	28,900,000	64,800	上水道の基本料金を3か月分減免することにより家計へ支援を行う。	令和2年7～9月まで延20,311件の水道料金の基本料金の減免を実施。住民の方からは、負担が減りコロナ禍で助かった等、前向きな意見をいただいた。
7	簡易水道事業特別会計繰出事業	17,868,000	17,800,000	68,000	簡易水道の基本料金を3か月分減免することにより家計へ支援を行う。	令和2年7～9月まで延12,644件の水道料金の基本料金の減免を実施。住民の方からは、負担が減りコロナ禍で助かった等、前向きな意見をいただいた。
8	学校の臨時休業に伴う学習等への支援事業	1,131,900	1,100,000	31,900	夏季授業時の熱中症対策として、ネッククーラーを購入し、児童に配布する。	夏休みが短縮された影響もあり、小中学校、児童、生徒にネッククーラー（2,100個）を配布し、熱中症対策をした。

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施事業一覧

事業 No	交付対象事業の名称	補助対象事業費 (B)	交付金の内訳		おもな実施事業の内容	事業の成果・効果
			コロナ交付金 の充当額計	その他補助金 一般財源等		
9	公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金	100,309,000	39,124,000	61,185,000	公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金に関する経費	小学校8校、中学校4校のLAN工事、電源キャビネット工事等、情報通信ネットワーク環境の整備を行った。
10	公立学校LAN環境整備事業	891,000	800,000	91,000	公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金に関する経費	小学校8校、中学校4校のLAN工事、電源キャビネット工事等、情報通信ネットワーク環境の整備を行った。
11	G I G A スクール端末購入事業	127,055,521	51,321,000	75,734,521	国が進めるG I G A スクール構想に係る1人1台PC端末の購入事業	小中学校の児童、生徒にひとり一台のタブレット端末(2,109台)を整備した。
13	旅行等移動補助金	3,011,500	3,000,000	11,500	新型コロナウイルス感染症対策により著しく低下した旅行等の需要喚起を促すため、バス・ジャンボタクシーの利用料を補助することにより、町内公共交通事業者を支援します。	町内25の団体からの申請があり補助事業を実施した。 (※利用人数約1,900人、バス54台)
14	3密に対応する快適な会議等スペースの構築事業	3,125,100	3,100,000	25,100	現在未利用となっている役場吉備庁舎会議棟3フロビーを会議室兼作業スペースに改修することにより事務室や会議室の少ない役場吉備庁舎の密集・密接を解消する。	吉備庁舎会議棟3Fのロビー約55㎡を改修し、会議室兼作業スペースとした。
15	感染症対策物品の保管倉庫整備事業	9,112,400	9,100,000	12,400	新型コロナウイルス感染症に備えた感染症対策物品の保管庫として金屋文化保健センター裏の倉庫を改修する。	金屋文化保健センター裏の倉庫約184㎡を改修し、感染症対策用物品の保管庫を整備した。
16	有田川町すまい給付金事業	13,420,000	13,340,000	80,000	地域経済の活性化を図ることを目的に新型コロナウイルス感染症対策の影響を受け景気が低迷する中でありながらも住宅を新築した個人に対して給付金を助成する。	町内に住宅を新築した個人(122件)に対し、1件当たり11万円を助成した。「コロナ禍で収入が減る中、固定資産税や、さまざまな支出が増えるばかりなので有田川町独自の助成制度は大変助かる」との声が多数寄せられている。
17	出産育児特別給付金事業	18,979,586	18,901,000	78,586	新型コロナウイルス感染症の拡大による影響のもと、子どもを出産する母親に対し、出産後の経済的支援を行うため給付金を給付する。	国民ひとりあたり10万円を支給する「特別定額給付金」の対象とならない(令和2年4月28日以降に出生した)新生児を対象として、ひとりあたり10万円を支給した。 支給対象 189件 支給金額 18,900千円 ほか事務費

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施事業一覧

事業 No	交付対象事業の名称	補助対象事業費 (B)	交付金		おもな実施事業の内容	事業の成果・効果
			コロナ交付金 の充当額計	その他補助金 一般財源等		
18	重度障害者等生活支援給付金事業	13,376,330	13,300,000	76,330	新型コロナウイルス感染拡大による不安や自粛により、生活環境への負担が増した重度障害者及び内部障害者（じん臓、心臓、免疫、肝臓、呼吸器）の方の生活を支える目的で生活支援金を給付する。	重度障害者及び内部障害者（じん臓、心臓、免疫、肝臓、呼吸器）の方の生活を支える目的で生活支援金（ひとりあたり2万円）を658名に支給した。 ほか事務費
19	地域感染症対策のための必需品供給対策事業	3,045,740	3,000,000	45,740	新型コロナ感染症の第2波に備え、必要となるマスク、アルコール消毒等の物資を整備する。	消毒用アルコール、マスク、ゴム手袋等の感染症対策物品や、電子体温計、サーマルカメラ等を整備し高齢者福祉センター等に配布した。
20	体操教室等の自主的活動グループの活動支援対策事業	1,715,472	1,700,000	15,472	介護予防を目的に主に自主的に活動している町民のグループに対し感染症対策のための物品を配布することにより、安心して自主的な活動を継続できる環境を整備する。	地域の自主的体操教室グループ（約110グループ）に対し非接触型体温計とアルコールジェルを配布し、感染症対策のもとでも活動を継続できるよう支援した。
21	高齢者インフルエンザ予防接種助成事業	9,610,377	9,600,000	10,377	新型コロナウイルス感染症の第2波、第3波に備え、インフルエンザ予防接種の受診率を向上させ、発熱者外来を減少させることにより、医療機関の混雑を避け、新型コロナウイルス感染症の疑いのある方が早急に受診できる体制を整える。	65才以上の高齢者インフルエンザ予防接種に係る自己負担分を助成することにより、インフルエンザ予防接種の受診率を上げた。 (R1: 54.2%→R2: 72.6%)
22	介護入所施設デジタル面会対応実施支援事業	2,087,800	2,000,000	87,800	新型コロナ感染症対策により、直接の面会を控える措置をとっている介護入所施設等において、非接触によるデジタル面会設備の導入を進めることで、感染症対策を徹底しながらも入所者と家族の面会を可能にする体制を進める。	清水苑、みのりクリニック、ハートケア万笑、吉備苑、クオリティライフ和歌山、オレンジの郷、寿楽園の7施設に対し、入居者と家族のデジタル面会のための環境整備費用の補助を行った（1施設30万円が上限）
23	過剰木材在庫緊急対策事業	19,157,600	19,100,000	57,600	新型コロナウイルス感染症の流行の影響で木材の流通が停滞しており町内の製材業者の経営環境が悪化しているなかで、町有施設について、町内の木材を使用した修繕・改修を行うことで木材価格の下落防止を図り、雇用の維持、林業の経営環境の安定を図る。	アレック（ウッドデッキ）、鳥屋城山遊歩道（ウッドデッキ）、田口砂防公園木製遊歩道、明恵の里スポーツ公園木柵・木製ベンチの修繕工事を行うことで、製材業者等の雇用の維持、経営環境の安定を図った。
24	公共施設wi-fi化設備導入事業	5,960,680	5,900,000	60,680	テレワーク、ワーケーションの需要増に対応するため、公共施設のwi-fi化を進め、交流人口や関係人口の増加を図る。	レ・アーリ清水、コテージ、やすけ、左太夫、かなや明恵峡温泉、遠井キャンプ場にWi-Fi環境を整備した。
25	有田川町事業継続応援補助金事業	16,132,000	16,100,000	32,000	新型コロナウイルス感染症の影響により売り上げが減少した事業者に対して、減少した売り上げ高を回復させる等の新たな事業を実施し事業継続を行う者を支援し事業者の事業継続を支援する。	申請のあった事業者に対して補助金を支給 給付対象件数・・・106件 給付金額・・・16,132千円

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施事業一覧

事業 No	交付対象事業の名称	補助対象事業費 (B)	交付金		おもな実施事業の内容	事業の成果・効果
			コロナ交付金 の充当額計	その他補助金 一般財源等		
26	援農・農家民泊推進事業	1,428,000	1,400,000	28,000	新型コロナウイルス感染症の影響で、都市部での失業者の増加や、第一次産業への関心の高まりをうけ、援農者または新規就農希望者の受入れ先・滞在先及び地域との交流の場として、自宅の一部または倉庫を改修する費用の一部を助成し、労働力の受入体制を確保するとともに農業者の経営を支援する。	補助事業の実施により、援農者・新規就農希望者の受け入れ先・滞在先を確保を図る農家に対し支援を実施。 援農者滞在所整備 2件 (50万円×2件) 民泊施設整備 1件 【656,000円-228,000 (県補助金分)】
27	文化財景観保存活用事業	987,427	900,000	87,427	新型コロナウイルス感染症の影響をふまえた在宅観光などの新たな観光ニーズに対応するため、新たな生活様式に対応した観光情報発信の整備を促進する。	あらぎ島展望所にライブカメラを設置し、ライブ配信環境を整備した。
28	おうち絵本箱宅配事業	3,530,132	3,400,000	130,132	図書館施設の利用が激減するなか、子どもにあった絵本を絵本箱として宅配することで、在宅でも絵本に触れる機会を増やし家族と子どものコミュニケーションを図るとともに、子どもの読書支援へとつなげる。	当初10セットを運用していたおうち絵本箱をコロナ禍の需要に対応するため、20セット追加し、計30セットとし事業を拡大した。
29	図書館等における感染症対策事業	983,400	900,000	83,400	普通の図書館や、図書館等で行われるイベント時に参加者やスタッフの検温を行うことにより、人が集まるところでの安心・安全を確保する。	施設の入り口に配置する検温器を3か所（アレック、金屋図書館、社会教育課）に配備。人の集まる場所の安全・安心の確保を図った。
30	消防本部における感染症対策事業	2,698,410	2,600,000	98,410	消防本部において交代制勤務者の感染症対策及び救急隊員の救急活動時における感染症対策を行うため、必要な資器材等を整備する。	勤務交代の引継ぎ用PC 3台 N-95マスク 2,000枚 オゾン水生成器 1台 感染防止着衣服 1,000着 の整備
31	生活環境維持と雇用対策事業	2,967,800	2,900,000	67,800	ソーシャルディスタンスが比較的取りやすい配水池等の施設周辺について、除草清掃事業を行い、環境を維持するとともに、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小地元建設業者等に対する雇用維持の支援とする。	粟生、押手、岩倉、西ヶ峯、西ヶ峯（生石）、早月、釜中、金屋、吉原（糸川）、吉原簡易水道施設（10箇所）の環境整備作業を実施、中小地元建設事業者に対する雇用維持を支援した。
32	水道施設の電子化事業	11,990,000	11,900,000	90,000	新型コロナウイルス感染症や災害が発生した場合でも、現地に赴くことなく、異常時における現状把握や指示を行うことができるよう、水道施設の集中管理の電子化およびオンライン化を図ることにより、水道供給の安定化を図る。	水道施設システムの監視システムの構築及びタブレット端末（2台）の購入により、水道施設監視のオンライン化を図った。

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施事業一覧

事業 No	交付対象事業の名称	補助対象事業費 (B)			おもな実施事業の内容	事業の成果・効果
			コロナ交付金 の充当額計	その他補助金 一般財源等		
33	障害者就労支援給付金事業	1,600,760	1,600,000	760	新型コロナウイルス感染症の影響により就労継続支援の福祉サービス利用に影響を受けている障害者の方に、生活環境を整えるための給付金を支給する。	就労支援の福祉サービスを受けている障害者の生活環境を整えるための給付金(2万円)を支給 対象者数・・・79人 給付金額・・・1,580千円 ほか事務費
34	避難所整備事業	3,484,140	3,400,000	84,140	災害避難時の密集を防ぎ感染症への感染リスクの軽減を図るため、藤並地区の老人憩の家を改修して新たな避難所として活用する。	藤並地区老人憩の家 改修に伴う費用(トイレ、床、スロープ設置等)
35	高齢者生活支援給付金事業	14,268,415	14,200,000	68,415	新型コロナ感染拡大の影響を受け、特に外出等、生活に大きな制限を受けている高齢者の方に対し、生活を支援するための給付金を支給する。	町民(70歳以上)の高齢者の生活を支援するための給付金(2千円)を支給 対象者数・・・6,589人 給付金額・・・13,178千円 ほか、郵送費等事務費
36	新型コロナウイルス感染症検査費用補助金事業	207,200	200,000	7,200	有田川町では主産品である温州ミカンの収穫が本格的となってくる10月～年末にかけて、県外から多くの援農者が来町する。農業者が県外援農者を雇用するにあたり、当該援農者が医療機関において事前のPCR検査を受診するための費用の一部補助を行うことにより、新型コロナウイルス感染症に対する徹底したリスク管理を支援し、新型コロナウイルス感染症への感染防止対策と地域産業・地域経済の両立を推進する。	CR検査費用の一部を補助し、県外援農者を雇用する農家を支援した。 対象件数・・・8件(14人) 給付金額・・・207,200円
37	スクールバス感染症対策費	590,700	500,000	90,700	密になりがちなスクールバスにおいて新型コロナウイルス感染症のリスクを軽減するため、車内を除菌するためのオゾン発生装置を整備し、スクールバス内の安心・安全を確保する。	スクールバスにオゾン除菌脱臭機を配備
38	学校における新型コロナウイルス感染症緊急対応事業	3,691,248	3,600,000	91,248	(1) 新型コロナウイルス感染症の陽性が判明した者が勤務する学校において、2次感染の予防と感染拡大のリスク軽減のため、消毒作業を実施。 (2) 新型コロナウイルス感染症の影響による修学旅行の行先変更に伴うキャンセル費用に係る費用を学校へ補助することにより、感染症の影響化のなかでも、適切な行先を設定することにより児童・生徒、保護者の安心・安全を確保する。	小中学校 5校の修学旅行のキャンセル料 103,488円 学校消毒作業にかかる費用 3,587,760円

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施事業一覧

事業 No	交付対象事業の名称	補助対象事業費 (B)			おもな実施事業の内容	事業の成果・効果
			コロナ交付金 の充当額計	その他補助金 一般財源等		
39	有田川町応援クーポン券配布事業	268,119,920	182,131,000	85,988,920	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、低迷した地域経済の活性化を促すため、町内の事業所で利用できるクーポン券（ひとりあたり1万円）を発行し町内事業者を支援するとともに、町民の生活支援を行う。 ② 有田川町応援クーポン券配布事業に必要なクーポンの経費及び事務費	386事業者対応、26,240人分×1万円のクーポン券を配布 換金率99.05% 事務費 郵送料、クーポン印刷費等
40	有田川町緊急持続化給付金事業	169,233,166	169,183,000	50,166	新型コロナウイルス感染症の影響をうけ、経営が著しく悪化した事業者に対して、給付金を支給することにより町内事業者を支援する。	一定の期間において、下記の基準により売り上げが減少している事業者に対して支援金を給付した。 ①50%以上減少している場合…法人30万円、個人事業者15万円を上限 ②80%以上減少している場合…法人100万円、個人事業者50万円を上限 給付対象件数・・・462件 給付金額・・・・・・・・168,949千円
41	有田川町応援クーポン券配布事業【第2弾】	251,782,102	178,255,000	73,527,102	新型コロナウイルス感染症の第3波の影響をうけ、低迷が続く地域経済の活性化を促すため、町内の事業所で利用できるクーポン券（ひとりあたり1万円）を発行し町内事業者を支援するとともに、町民の生活支援を行う。	399事業者が対応、26,105人分×1万円のクーポン券を配布 換金率 98.59% 事務費 郵送料、クーポン印刷費等
42	リモートアクセス用端末整備事業	1,188,000	1,100,000	88,000	新型コロナ感染症対策として職員等が出勤できない場合や、密を避けるためのリモートワークを可能にするためにリモートアクセス接続用PC端末を整備する。	職員用リモートアクセス用端末 10台 の購入 新型コロナ感染症対策として職員が出勤できない場合を想定し配備中
43	学校保健特別対策事業費補助金	9,494,928	4,369,000	5,125,928	学校における感染症対策を徹底しながら児童生徒の学びの保証をする体制の整備を図る。	各学校における新型コロナウイルス感染症対策のための各種消耗品等の購入
	合計	1,219,211,870	913,393,000	305,818,870		